

=====
統計メールニュース No.1252(2020.6.19)

このメールは、配信登録された方に無料で送信しています。

=====
【本日の公表データ】

■小売物価統計調査（構造編）（2019年（令和元年）結果）

≪結果概要≫

2019年（令和元年）平均消費者物価地域差指数（全国平均＝100）の「総合」を都道府県別にみると、東京都が104.7と最も高く、次いで神奈川県（104.0）などとなった。

一方、最も低いのは宮崎県（96.0）で、次いで鹿児島県（96.3）、群馬県（96.6）、福岡県（96.8）などとなった。

最も高い東京都は最も低い宮崎県に比べて、9.1%高かった。

≪結果詳細≫

https://www.stat.go.jp/data/kouri/kouzou/pdf/g_2019.pdf

≪小売物価統計調査（構造編）ホームページ≫

<https://www.stat.go.jp/data/kouri/kouzou/gaiyou.html>

=====
 「社会人のためのデータサイエンス入門」開講中！

社会人・大学生等がデータ分析の基本的な知識を身につけることができる無料のオンライン講座です。

是非、御活用ください。

<https://gacco.org/stat-japan/>

=====
 調査へのご理解・ご協力をお願いします。

あなたのために。くらしのために。統計調査（広報動画）

<https://www.youtube.com/watch?v=L8dMUPJ7qAs&feature=youtu.be>

=====
配信先の変更・配信中止など

<https://www.stat.go.jp/info/mail/index.html>

※統計データの入手先に関する問い合わせ、統計調査に関するQ&A

<https://www.stat.go.jp/training/toshokan/faq.html>

=====
このメールにお心当たりがない方は、大変お手数ですが下記までご連絡ください。

総務省統計局統計情報利用推進課

stat_m-news@soumu.go.jp